

# 医療の質・安全学会

Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare

第1回  
学術集会

会長

高久 史磨

自治医科大学 学長

後援

厚生労働省・文部科学省

会期

2006年

11月23日(木・祝)  
～24日(金)

会場

東京国際展示場

(東京ビッグサイト)

会議棟(1F,7F)

当日参加申込受付は1Fです。

TEL:03-5530-1111(代表)

りんかい線「国際展示場駅」

ゆりかもめ「国際展示場正門駅」下車

医療の質と安全をめざすパートナーシップ

## プログラム

### ◎ 特別講演

「医療の質・安全にいま求められていること」

佐藤 隆 巧 氏

(ハーバード・リスクマネジメント財団副理事長)

### ◎ シンポジウム

「患者安全のシステムを創る—医療の質・安全と医療者の労働環境」

(基調講演) ドナルド・スタインワックス 氏

(ジョンズ・ホプキンス大学教授・IOM部会委員長)

「医療の質・安全学会が果たすべき役割—質・安全にかかる諸学の役割と緊急研究課題」

### ◎ ワークショップ

「医療の質・安全の取組みの現在—病院の取組み」

「医療の質・安全の取組みの現在—行政・業界・第三者機関の取組み」

「医療の質・安全の取組みの現在—プロフェッションと学会の取組み」

「医療安全管理者に求められる能力」

「医療事故被害者救済の取組み」

「医療の質・安全と費用(コスト)」

### ◎ 教育セミナー

「産業界の質・安全管理に学ぶ」

古谷 健夫 氏(トヨタ自動車株式会社TQM推進部長)

「患者の権利とパートナーシップ」

池永 満 氏(NPO法人患者の権利オンブズマン理事長)

### ◎ ベストプラクティスの報告

「質・安全の向上をめざすベストプラクティス—私たちの取組みと工夫」

### ◎ 一般演題発表(口演/ポスター)

### ◎ 特別展示

「安全のための技術開発—安全を考慮した医療機器・用具・設備の紹介」

「医療の質・安全とジャーナリズムの役割」

「医療専門職の育成と医療安全」

「安全のための技術開発」

### ◎ ミニ・ワークショップ

「医療の質・安全の向上をめざす市民・患者活動のリンケージ」

「医療の質・安全の向上をめざす共同研究の推進」

詳細につきましては、ホームページをご参照ください。

<http://www.congre.co.jp/qsh2006/>

医療の質・安全学会第1回学術集会運営事務局

〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル

TEL:03-5216-5318 FAX:03-5216-5552 E-mail:qsh2006@congre.co.jp